



Nifco

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月30日

上場会社名 株式会社 ニフコ 上場取引所 東
 コード番号 7988 URL <http://www.nifco.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 利行
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 財務・経理部長 (氏名) 本多 純二 TEL 03-5476-4853
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	64,193	23.5	7,225	34.7	7,340	45.8	4,621	64.0
27年3月期第1四半期	51,991	26.4	5,363	66.4	5,035	29.7	2,817	158.2

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 2,557百万円 (86.5%) 27年3月期第1四半期 1,371百万円 (△74.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	89.55	85.42
27年3月期第1四半期	53.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	279,350	120,390	41.9	2,292.24
27年3月期	265,752	128,307	47.1	2,367.40

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 117,136百万円 27年3月期 125,227百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	35.00	—	45.00	80.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	115,000	8.0	11,500	7.7	10,000	△3.8	6,800	△3.6	132.42
通期	240,000	6.5	24,000	14.4	23,500	13.9	14,500	12.4	283.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名）－ 、除外 一社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	53,754,477株	27年3月期	53,754,477株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	2,653,027株	27年3月期	857,928株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	51,608,210株	27年3月期1Q	52,843,502株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、（添付資料）2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、円安による輸入資材価格の高騰が継続したものの、雇用情勢の改善、株高などを背景に緩やかな景気回復基調が続きました。海外においては、中国など新興国経済の勢いの鈍化や、欧州でのギリシャの債務問題などによる不透明感がある一方で、米国での個人消費、住宅投資の再加速の動きが見られ、全体的には緩やかな景気回復が続きました。

当社グループの主要顧客であります国内自動車メーカーにおきましては、北米を中心に生産、販売が伸び、海外自動車メーカーにおきましても、欧州、アジアでの伸びが見られ堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の連結売上高は、前年同期比23.5%増の641億9千3百万円となりました。

利益面では、償却負担などの固定費の増加が見られたものの、売上高の増加に伴う利益増や変動費率の引下げ等の原価改善もあり、連結営業利益は前年同期比34.7%増の72億2千5百万円となりました。連結経常利益は前年同期比45.8%増の73億4千万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比64.0%増の46億2千1百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①合成樹脂成形品事業

合成樹脂成形品事業は、国内においては円安を背景に比較的堅調に推移し、海外ではアジア、北米で大きな伸びがみられ、欧州でもM&A効果などにより伸びがみられるなど総じて好調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の合成樹脂成形品事業の売上高は前年同期比24.5%増の580億4千7百万円となりました。営業利益につきましては、売上高の増加による利益増や原価低減もあり、前年同期比27.8%増の77億8千万円となりました。

②ベッド及び家具事業

ベッド及び家具事業は、国内においては、競争が激化するなか「シモンズベッド」としての高級ブランド戦略を推し進め、前期並みに推移しましたが、アジアでは販促効果もあり好調に推移し、総じて堅調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間のベッド及び家具事業の売上高は前年同期比15.1%増の55億2百万円となりました。営業利益につきましては、物流センター関連費用もありましたが、原価改善や稼働率の向上などにより前年同期比28.6%増の7億7千9百万円となりました。

③その他の事業

その他の事業は主に新聞及び出版事業であります。当第1四半期連結累計期間のその他の事業の売上高は、出版売上の増加もあり前年同期比8.2%増の6億4千4百万円となりました。営業利益につきましては3百万円(前年同期は営業損失3千6百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ135億9千8百万円増加して、2,793億5千万円となりました。主な増加要因は、有価証券の満期償還等により50億5千3百万円減少したものの転換社債型新株予約権付社債の発行等により現金及び預金の増加185億6千9百万円があったことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ215億1千5百万円増加し1,589億6千万円となりました。主な増加要因は、低コストで安定的な資金として調達しました転換社債型新株予約権付社債の増加200億9千6百万円があったことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ79億1千6百万円減少し1,203億9千万円となりました。主な減少要因は、利益剰余金が22億4千万円増加したものの、自己株式の増加79億8千8百万円があったことや、為替換算調整勘定が26億2千7百万円減少したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月13日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	53,277	71,846
受取手形及び売掛金	43,081	43,782
電子記録債権	6,009	6,904
有価証券	6,896	1,842
商品及び製品	18,947	18,644
仕掛品	4,607	4,347
原材料及び貯蔵品	6,378	6,176
繰延税金資産	1,473	1,540
その他	6,949	7,254
貸倒引当金	△211	△211
流動資産合計	147,408	162,127
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	33,878	35,571
機械装置及び運搬具(純額)	19,162	18,826
工具、器具及び備品(純額)	4,386	4,312
金型(純額)	5,134	4,923
土地	20,432	20,364
リース資産(純額)	2,336	1,972
建設仮勘定	7,143	7,081
有形固定資産合計	92,473	93,052
無形固定資産		
のれん	4,869	4,158
その他	7,829	6,747
無形固定資産合計	12,699	10,905
投資その他の資産		
投資有価証券	8,998	9,241
退職給付に係る資産	150	117
繰延税金資産	1,119	1,130
その他	2,911	2,784
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	13,169	13,264
固定資産合計	118,343	117,222
資産合計	265,752	279,350

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	21,692	21,551
1年内償還予定の社債	226	450
短期借入金	12,340	13,274
1年内返済予定の長期借入金	1,905	1,914
未払金	6,372	4,568
未払法人税等	2,372	3,067
繰延税金負債	4	-
賞与引当金	1,474	2,333
その他	10,673	11,592
流動負債合計	57,062	58,753
固定負債		
社債	26,996	26,733
転換社債型新株予約権付社債	-	20,096
長期借入金	41,374	41,425
繰延税金負債	6,278	6,476
退職給付に係る負債	2,668	2,719
その他	3,063	2,755
固定負債合計	80,382	100,206
負債合計	137,444	158,960
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,290	7,290
資本剰余金	11,758	11,774
利益剰余金	94,877	97,118
自己株式	△1,810	△9,798
株主資本合計	112,116	106,384
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,354	2,486
繰延ヘッジ損益	60	141
土地再評価差額金	△91	△91
為替換算調整勘定	11,589	8,961
退職給付に係る調整累計額	△801	△744
その他の包括利益累計額合計	13,111	10,752
非支配株主持分	3,080	3,253
純資産合計	128,307	120,390
負債純資産合計	265,752	279,350

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	51,991	64,193
売上原価	37,123	45,876
売上総利益	14,868	18,317
販売費及び一般管理費	9,505	11,092
営業利益	5,363	7,225
営業外収益		
受取利息	59	58
為替差益	-	143
デリバティブ評価益	74	86
その他	159	249
営業外収益合計	292	537
営業外費用		
支払利息	219	232
為替差損	298	-
その他	103	189
営業外費用合計	621	422
経常利益	5,035	7,340
特別利益		
固定資産売却益	11	12
その他	1	0
特別利益合計	13	13
特別損失		
固定資産処分損	3	1
特別損失合計	3	1
税金等調整前四半期純利益	5,045	7,352
法人税等	2,085	2,463
四半期純利益	2,959	4,889
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,817	4,621
非支配株主に帰属する四半期純利益	141	268
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	206	132
繰延ヘッジ損益	-	80
為替換算調整勘定	△1,830	△2,601
退職給付に係る調整額	36	56
その他の包括利益合計	△1,588	△2,331
四半期包括利益	1,371	2,557
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,290	2,262
非支配株主に係る四半期包括利益	80	294

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年4月13日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、当第1四半期連結累計期間において、自己株式を7,999百万円(1,800,500株)取得しております。この結果、当第1四半期連結会計期間末における自己株式の残高は9,798百万円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

[報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報]

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	46,616	4,779	51,396	595	51,991	—	51,991
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	—	0	44	44	△44	—
計	46,617	4,779	51,396	639	52,036	△44	51,991
セグメント利益又は損失(△)	6,089	606	6,695	△36	6,659	△1,296	5,363

(注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△1,296百万円は、全社費用△1,327百万円及びセグメント間取引消去31百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

所在地別の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額
売上高							
外部顧客に対する売上高	17,626	19,629	8,700	6,036	51,991	—	51,991
所在地間の内部売上高 又は振替高	1,816	1,517	11	21	3,367	△3,367	—
計	19,442	21,147	8,712	6,057	55,359	△3,367	51,991
営業利益	2,974	2,542	597	513	6,628	△1,264	5,363

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)
 [報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報]

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注3)
	合成樹脂 成形品事業	ベッド及び 家具事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	58,047	5,502	63,549	644	64,193	-	64,193
セグメント間の内部売上高 又は振替高	0	0	0	42	43	△43	-
計	58,047	5,502	63,550	686	64,237	△43	64,193
セグメント利益又は損失(△)	7,780	779	8,560	3	8,563	△1,338	7,225

- (注) 1. その他には、新聞及び出版事業等を含んでおります。
 2. セグメント利益又は損失の調整額△1,338百万円は、全社費用△1,377百万円及びセグメント間取引消去38百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考情報)

所在地別の売上高及び営業利益は以下のとおりであります。

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	欧州	合計	消去又は全社	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額
売上高							
外部顧客に対する売上高	18,002	26,062	11,425	8,703	64,193	-	64,193
所在地間の内部売上高 又は振替高	2,310	1,959	29	51	4,351	△4,351	-
計	20,313	28,021	11,455	8,755	68,545	△4,351	64,193
営業利益	3,603	3,735	1,260	344	8,944	△1,718	7,225

- (注) 前連結会計年度まで営業外収益に計上しておりました「工業所有権収入」につきましては、当第1四半期連結会計期間より、「売上高」に含めて計上する方法に変更しております。
 この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、前第1四半期連結累計期間の「日本」の「所在地間の内部売上高又は振替高」及び「営業利益」がそれぞれ523百万円増加しております。なお、前第1四半期連結累計期間の所在地別の売上高及び営業利益につきましては、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。